

広報 座光寺 ~おしらせ版~

令和2年4月号

発行：座光寺地域自治会

編集：公民館委員会広報部

お問い合わせ先：22-1401

座光寺の花が「しだれ桜」に決まりました

3月23日(月)に北市場の「イチコ桜」が開花してから、欠野の「最見塚の桜」や「石塚桜」、「麻績の舞台桜」など、平年より一週間程度早く、続々と見ごろを迎えています。

この度、座光寺地域自治会では、麻績の里座光寺を象徴し、住民が親しみと誇りが持てるシンボルとなる花の制定に取り組みました。

全戸配布のアンケートや文化祭などで広く募集したところ、175件の応募がありました。そのうち、およそ半数が「桜」と回答をいただき、中でも「石塚桜」や「麻績の舞台桜」などの声が多かったことから、選考委員会や地域振興会議を経て「しだれ桜」に決定しました。

今後、「しだれ桜」で座光寺の魅力をより一層アピールできればと思います。



飯田市社会福祉大会において表彰された方々の紹介

2月21日(金)に文化会館ホールにて、第63回飯田市社会福祉大会が開催されました。

大会に併せ、表彰式典が行われ、長年福祉事業にご尽力された方々やボランティア活動을続けてこられた方々へ表彰状が贈られました。座光寺地域からは、以下の方々が表彰されました。

【社会福祉事業特別功労者】

名誉大会長表彰 熊谷 八千代さん (民生児童委員) 10年以上社会福祉事業に従事し、功績顕著な方

大会長表彰 池田 祐子さん (更生保護女性会) 7年以上社会福祉事業に従事し、功績顕著な方

【社会福祉事業協助者】

6年以上地域福祉活動を継続的に行っている団体・個人に対して功績顕著な方

櫛原 文夫さん (座光寺地域移送サービス事業運転協力者)

駒瀬 靖彦さん (座光寺地域移送サービス事業運転協力者)

清水 明さん (座光寺地域移送サービス事業運転協力者)

田口 博人さん (座光寺地域移送サービス事業運転協力者)

棚田 勇さん (座光寺地域移送サービス事業運転協力者)

濱島 敏彦さん (座光寺地域移送サービス事業運転協力者)

濱島 直子さん (座光寺地域移送サービス事業運転協力者兼コーディネーター)

永井 美佐子さん (声の広報ボランティア)

以上10名の方が表彰されました。大変おめでとうございます。今後のご活躍を祈念致します。

戦没者慰霊祭 開催

3月21日(土)に元善光寺本堂にて、座光寺地域戦没者慰霊祭が開催されました。ご住職の読経の中、先の大戦において、尊い命を捧げられ、犠牲となられた方々のご冥福をお祈りしました。

平和の尊さとありがたさを確認し合い、二度と戦争を起こしてはならないという思いを強くする時間となりました。



特集 「地域づくりフォーラム」

これからの座光寺について語ろう～暮らしやすい座光寺にするために～

2月1日（土）、文化祭1日目に開催された、地域づくりフォーラム「これからの座光寺について語ろう～暮らしやすい座光寺にするために～」について、話し合いの内容をご紹介します。

今年度の地域づくりフォーラムは、「若者に多く参加してもらう内容」、「現在の座光寺の状況や課題等について話し合い、地域の願いや課題を共有すること」、「語り合いの中から、できることを考え、取組みに活かす」という3つを目標に、公民館運営委員会を中心にして、消防団、壮年団、健康福祉委員会と連携し、企画してきました。



話題提供として、消防団と壮年団、健康福祉委員会の3団体から、活動を通して感じている課題について話しをしていただきました。

消防団と壮年団は、「自らの地域は自らで守る・元気にする」意識で活動をしているが、時代と共にライフスタイルが変化している中で、団員の減少は目に見えた課題です。しかし、地域の中での人とのつながりの大切さや、活動してみてもわかる楽しさを次の世代にもつなげていきたいと力強く語ってくれました。

健康福祉委員会は、高齢者対象の事業を主な活動として紹介し、関わった方々は非常に元気な印象がある。しかし、事業に参加できない方にどうアプローチしていくかを考えていきたいと話してくれました。

その後、話題提供をもとに、解決に向けた話し合いや、その他に地域で抱える課題などについてグループワークを行いました。グループワークでの意見は以下のとおり（一部抜粋）。

- ・消防団は大変、昔からのイメージが良くない
- ・操法大会はモチベーションを高めるために必要だが、負担では
- ・体験入団制度や、子どもや奥さんも参加できる体験イベントなど、家族の理解につなげる
- ・団員が楽しんで取り組んでいるのは素晴らしい
- ・やらされ感がなく自主的に活動していることをぜひ続けて欲しい
- ・参加することにより地域とのつながりができる
- ・仕事と家庭と団の活動を、どう両立させていくか
- ・独居高齢者や高齢者世帯の人を孤立させない活動、見守りや声かけの奨励と推進
- ・声かけ訪問でどんな話が出てくるのか、どんな悩みがあるのかを知りたい

以上のように、さまざまな意見交換を行うことができました。短い時間でしたが、今回は各団体の活動内容や考えを知り、その課題を共有すると共に、幅広い世代で話し合うことができました。

今後は、話し合いをもとに「どう動くか」を考えながら活動していくことを確認しました。また、その他の地域の課題にも目を向け、一人一人が座光寺でのより良い暮らしについて考え、行動する機会につなげるきっかけとして、フォーラムは今後も続けていければと思います。



自治振興センター・公民館職員の異動

4月の市役所人事異動により新たに2名が着任します。今後とも職員をよろしくお願いします。

【転入】厚生担当 熊谷 泉

【転出】小林 久美（環境モデル都市推進課へ）

【転入】公民館主事 永田 麻美子

【転出】三ツ井 洋樹（竜丘公民館へ）